真・報連相のレベル表

お願い：下から上に読んで下さい

この表は、仕事の進め方（＝報連相）の重要事項の一覧表

創作1993／改訂2024

	報　告（義務＋α）	連　絡（情報の共有化）	相　談（シナジー ＜相乗効果＞）
5度 ⇧	・**正直に報告している** ・相手の報連相が悪いのは、**自分にも原因**があることに気づいている ・相手と自己、双方の満足を目指す報告をしている（**相手の目的**と**自己の目的**の両方を意識している） ・**相手の好みに応じた報連相の仕方**をしている	・報連相を楽しんでいる ・**悪い情報ほど、早く連絡している** ・「**情報によるマネジメント**」を行っている ・**情報を意味づけるのは自己**であることをわかっている ・情報交換連絡、情報収集連絡で人脈づくりをしている	・**情報の共有化を深める組織づくり**に取り組んでいる ・報連相が良くない人にも、**寛容な態度で接し**、支援している（←支援の相談↓） ・相談を受けたら見返りを求めず支援を惜しまない ・皆で相談して、問題解決に取り組んでいる（互恵の相談） ・必要な場合には、相手に誠実に**寄り添って**相談（報連相）している
4度 ⇧	・結果や状況報告だけに止まらず、「自分の意見」もしっかり述べているし、「提案」を添えている ・速報に加えて、原因分析と解決案も報告している ・権限を委譲された場合、適切な報連相をしている ・上司に対してだけでなく、部下（後輩）、同僚、関係各部門への報告も抜かりなく行っている	・重要性、緊急性、連絡先の範囲〔他部門、他社〕などの判断を一段高い視点でしている（低い視点、横・外部の視点でも見ている） ・連絡内容、連絡方法が他へ及ぼす影響とか、影響が拡大化傾向をもつかどうか、なども考えている ・生情報の連絡に加え、加工情報の連絡もできる	・**自他を尊重しながら、自分の意思を正直に、率直に表現できるし、柔軟な対応**で歩み寄りもできる ・相談によって**周りを巻き込み**、一人ではできない大きい仕事に取り組んでいる ・**効果的な質問**で情報の共有化を深めている ・心を開き、腹を割って相談できる人を持っている
3度 ⇧	・**目的を明確**にして報連相している ・状況が変わった時、長い期間を要する仕事、或いはその仕事の終了のメドがついた場合などには、「中間報告」をしている ・「**中間報連相**」の大切さに気づいて、実行している ・「**3項目で表現**する方法」を活用している	・連絡が「情報の共有化」という意味であることを理解している。また、**情報の共有化を深めている** ・積極的な「情報提供」で上司を補佐している ・遅滞なくお礼状をだしている。またお礼の電話をしている（メール、電話、お礼状の使い分けを心得ている）	・「相談」という名前（形式）で、「意見具申」・「情報提供」とか「上司の方針や真意の確認」もしている ・相談の中で、必要な「根回し」もしている ・「**積極的傾聴**」で情報の共有化を深めている ・お客様、上司、社内外からも相談を受けている ・当面の相談だけでなく先々のことも相談している
2度 ⇧	・コスト意識を持って報連相している ・報告の機会を、上司の考えを知る機会にもしている ・必要な場合には、事前報連相をしている ・報告（連絡）ミスは素直にあやまっている。ミスの対処が適切で、以後気をつけている ・T.P.O.（時、所、状況）も考えて報告している	・間違いの起きそうな場合や、正確さを要する内容は、文書（メモ）で連絡している ・重要な情報は相手に確実に伝わったかどうか確認している（発信≠連絡） ・情報ツールを使いこなしているし、明確な言語表現ができる	・「こうしましょうか」と自分の考えを持って相談している ・相談の中で「お願い」や「問題解決」もしている ・誠意・熱意をもって相談し、相手が判断しやすいように、わかりやすく状況を説明している ・相談した人に対して、必ず結果報告をしている
1度	・**報告は正直に、という基本原則**をわかっている ・仕事が終了したら、直ちに、命じた人に直接報告している ・「飛び越し指示」は直属上司へ即刻報告している ・結果、経過の順で要領よく報告している ・5W2Hで、わかりやすい表現をしている	・必要と思うことは、その都度こまめに**生情報**を流している（タイミング、鮮度が肝心） ・**悪い情報ほど早く連絡**すべきだ、という原則は知っているが、時には躊躇（ちゅうちょ）することがある ・相手を見て、明るく大きな声で挨拶をしている ・適宜（てきぎ）、**「声かけ」**をしている	・上司に対して「どうしましょうか」と必要な相談をしている ・こまめに相談しているが、時には自分一人で「どうしようか…」と、苦しんでいることがある ・よい報連相はよい**人間関係**の上にできる、よい人間関係はよい報連相の上にできることを知っている

安心と信頼は、報連相の上に成り立つ

不許複製　©糸藤正士／一般社団法人 日本報連相センター　http://www.nhc.jp.net